

広報

やまと

5月号

2017 No.251

もくじ

- 02-06 特集1：平成29年度大和村の取り組み
- 07 特集2：新規採用職員等の紹介
- 08-10 村の話題：入学式、ほか
- 11 連載：ワンダー奄美（地域おこし協力隊通信）
- 12 連載：大和診療所だより、ほか
- 13-14 お知らせ
- 15 連載：島の宝、ほか
- 16 お知らせ：まほろばすももフェスタ開催のお知らせ

2. 観光振興

本村への来訪者、滞在者を増やす取り組みを行います。



「あまみシマ博覧会」では、大和村内で31のプログラムが体験できます！海外からのお客様にも参加していただけるよう英語での案内も行います。

交流人口を増やすため、情報発信に努めます。



大和村のラジオ番組が始まりました。
神奈川県大和市にあるラジオ局「FMやまと」で大和村の番組を毎月放送します！
同じ大和の名を冠する自治体として、かねてから交流のある大和市民へ、大和村の魅力をアピールし、知名度アップ、さらなる交流を図ります。

番組名：大和村の「教えてシマッチュ！！」
放送時間：毎月最終土曜日 11:20～11:30（本放送）
本放送直後の水曜 7:15～7:25（再放送）
インターネットを介して「サイマルラジオ」で聞くことができます。



4月に着任した地域おこし協力隊3名が、合同会社ひらとみの運営に携わります。スタートしたばかりの「ひらとみ」。村民の皆様の力と知恵が必要です。応援とご協力をお願いいたします。

3. 農林水産業の振興

自治体による民間法人「合同会社ひらとみ」を設立し、耕作放棄地の解消や農作物・特産品のブランド化・販路拡大、雇用の創出などを図ります。

合同会社ひらとみ
電話 0997 (57) 2600
FAX 0997 (57) 2080

村体育館一階に事務所があります。

地域おこし協力隊の3名は
6ページで詳しく紹介しています。

特集1

追い風をうけて走れ！

平成29年度 大和村の取り組み

奄美群島国立公園が誕生し、国内メディアの注目も高まるなか、格安航空会社（LCC）の関西路線が就航し、来島者が増加しています。来年の夏と期待される世界自然遺産登録が現実となれば、国内外からますます多くの人が訪れる島となるでしょう。また、来年のNHK大河ドラマは「西郷どん」で、奄美に暮らし家族を築いた西郷隆盛が主人公です。ドラマファン、歴史愛好家の来島も期待できるのかもしれませんが。今年は、奄美大島全体、とりわけ観光産業にうれしい追い風が吹いているようです。

大和村では、観光客が奄美の自然と文化を満喫できる環境整備、情報発信をすすめ、また、あらゆる世代の村民がよりよく、安心して暮らせる環境作りに一層尽力します。追い風をめいっぱい受けて、大和村は走りだします！

1. 健全財政の確立

ふるさと納税の返礼品を充実させ、納税件数アップを目指します。



ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」から納税の申し込みができるようになりました。



返礼品イメージ

ふるさと納税総合サイト
ふるさとチョイス

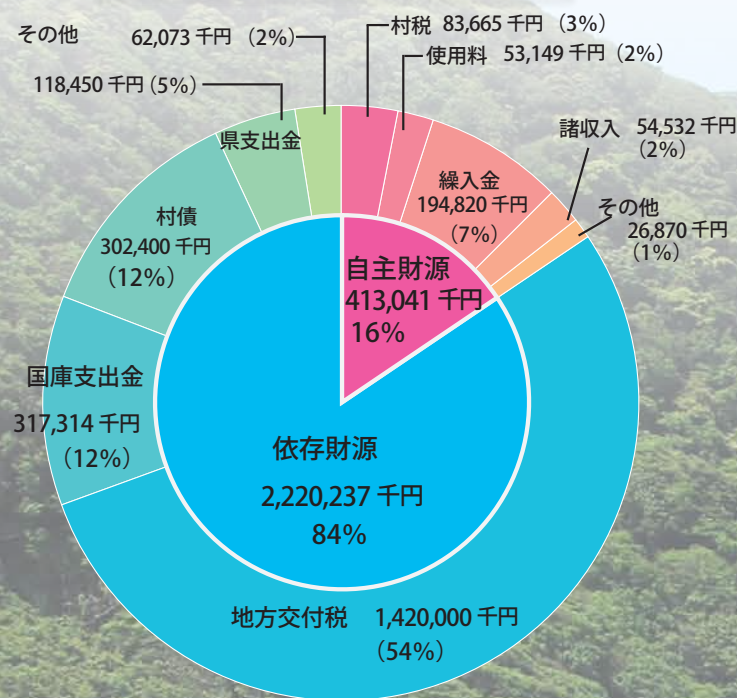
<https://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/46523>

平成29年第1回大和村議会定例会が3月6日に開会し、伊集院幼大和村長が村政に対する所信および施政方針を申し述べました。施政方針演説の全文は、村ホームページに掲載しています。
(村政情報のページから村長挨拶をクリック)

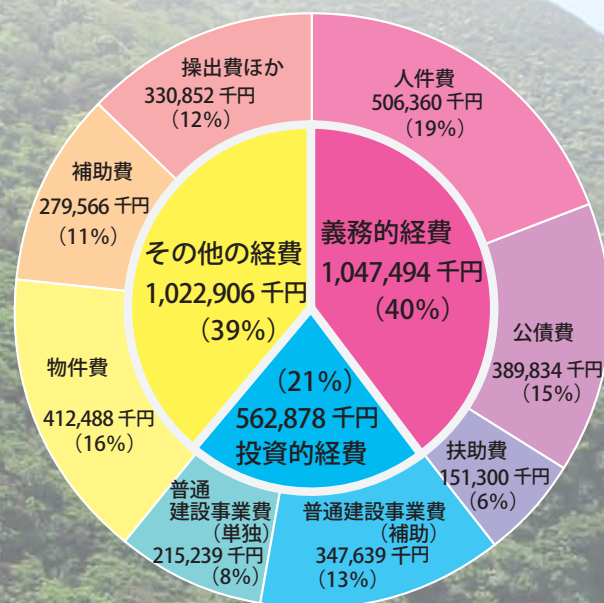
平成 29 年度 一般会計当初予算 概要

26億3327万8千円

歳入総額 性質別内訳

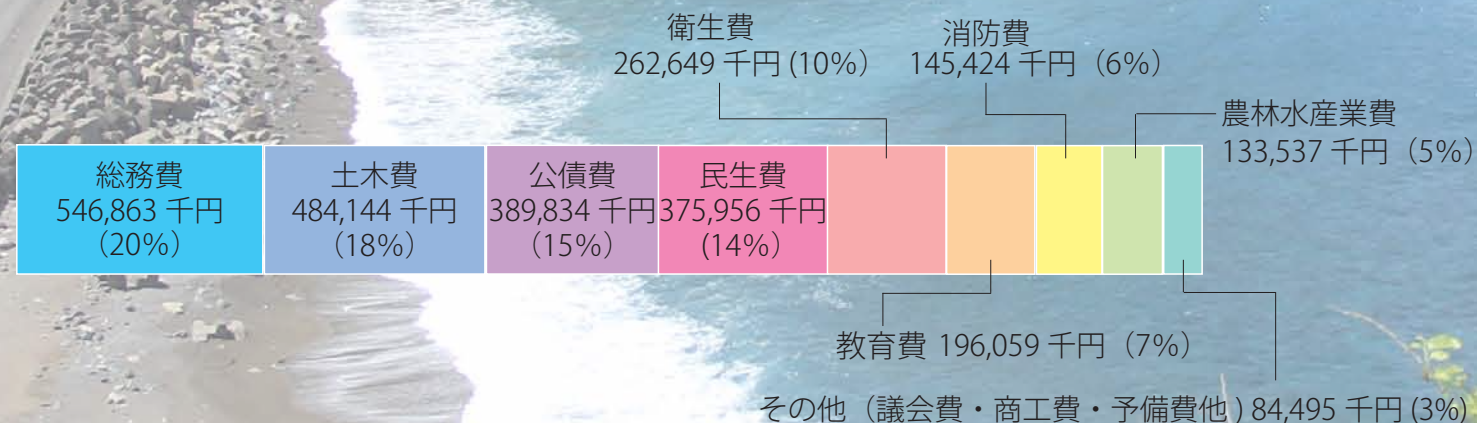


歳出総額 性質別内訳



義務的経費は人件費や扶助費は増加しましたが、公債費の減額により4百45万1千円の減額となりました。投資的経費は普通建設事業（補助）が道路橋梁の改良や補修事業の増額などにより3千4百3万5千円の増額、普通建設事業費（単独）が建設残土場工事の減額などにより1千3百23万6千円の減額となりました。その他の経費については繰入金や維持補修費が増額となりましたが、物件費がミカンコミバ工対策の収束のため減額になったため、1百82万8千円の減額となりました。

一般会計歳出総額 目的別内訳



4. 子育て支援

どこにも負けない支援を目指します！

待望の0歳児保育を実現！ → 7ページで紹介しています。

離島でも都市部と同じ教育機会を！

→ インターネット塾を導入予定。

新たに就学児童・生徒を対象とした育児助成金を導入予定！

5. 生活環境整備

もっと暮らしやすい環境を目指します。



近隣市町村と共同で光ファイバーインターネット回線の整備をはじめます。

6. 高齢者福祉

健康で長寿を目指します。



引き続き、検診の受診率向上につとめ、訪問指導などを行います。

7. 人口減少対策

村内から通学する専門学生を応援します。



奄美市にある専門学校に通う学生に対して通学費用を助成予定。

新規採用職員および着任職員の紹介

平成 29 年 4 月 1 日付けにて 6 名の新職員を採用しました。まだまだ未熟な職員達ですが行政のプロフェッショナルを目指して奮闘中です。お見かけの際には村民の皆様からご指導下さいますようお願いいたします。また本年度は、住民税務課長に奄美市から職員を迎えております。村民の皆様により良いサービスを提供するため、職員ひとりひとりの持てる力を存分に発揮し、職員一同が一丸となって日々の業務に取り組んでまいります。



総務企画課 小久保 賢志
笠利出身 (31 歳)



住民税務課 岡山 彩
龍郷町出身 (26 歳)



建設課 政 悠介
奄美市出身 (31 歳)



大和の園看護師 川畑 春菜
名音出身 (33 歳)



大和診療所看護師 元山 淳子
大金久出身 (33 歳)



保健福祉課 森野 咲
奄美市出身 (23 歳)



住民税務課長 三宅 正剛
奄美市出身 (56 歳)



教育委員会指導主事 小原 和博
南さつま市出身 (46 歳)

特集 2

地域おこし協力隊に新メンバー

平成 29 年 4 月 1 日付けにて、あらたな地域おこし協力隊 3 名が着任し、現在大和村では 4 名の協力隊が活動しています。

それぞれ多様な経歴をお持ちの方々が集まりました。今後どんな活動をされるのか楽しみです！



より楽しく、
笑顔が溢れる
地域づくりのお手伝いを
させていただきます。

地域おこし協力隊
大和村今里出身 (52 歳)
ふくなが としのぶ
福永 利信

福永さんは、今里出身。高校卒業後、東京で進学、就職をされて、顧客対応のプロとして活躍されました。50 歳の節目を迎え、自分のことだけでなく、若者が生き生きと暮らせるお手伝いをしたいと思い、ふるさとの大和村で、地域おこしに一念発起し、大和村の特色を活かした雇用創出に力を注ぎたいそうです。

これまでたくさん旅をされてきた小泉さん。とくに奄美大島が気に入られ、その中でも大和村が大好きだそう。その理由は、一番人々が温かったから！

地元の人と他地域の人とを結び、大和村の素晴らしさ、癒やしを感じてもらいたいと、休日にはゲストハウスの設立にも奮闘中。

日々の出来事をつづったブログはこちら↓

<http://s.ameblo.jp/tatuki55-cory/>



大好きな大和村で、
皆様と一緒に地域を
盛り上げていきたい
と思っておりますので
よろしくお願いします。

地域おこし協力隊
群馬県伊勢崎市出身 (31 歳)
こいずみ りえ
小泉 理恵



農業振興を
担当しています。
経験も知識ありませんが、
元気と行動力で
頑張っていきます！

地域おこし協力隊
兵庫県明石市出身 (26 歳)
ふじい ゆうすけ
藤井 裕輔

海外で農作業や酪農体験をしたことから、人の生活の基盤となる農業を盛り上げたいと思い、大和村の地域おこし協力隊に応募したのだそう。大和村でも、農作業体験ができるプログラムを作ったり、収穫体験ができる観光農園や、とれた作物を使った農園レストランを作りたいそうです。

農園の Facebook ページ↓

「Amami やまと農園」で検索を

子育て支援が拡充

大和村初！0歳児保育はじまる

4月1日、大和村立まほろば保育園（大金久集落）の開園セレモニーが行われました。セレモニーには、伊集院村長、泉副村長をはじめ地域の区長らが参加し、記念のくす玉を割り長らく望まれていた保育園の開園を祝いました。

まほろば保育園は、0歳から1歳児の小規模保育の村営保育園です。大金久集落の空家となっていた家屋を村が買い取り改修をすすめてきたもので、一階を保育スペースとして利用しています。定員は、0歳児が3名、1歳児が6名で、保育士2名を含む職員4名が配置され保育を行っています。保育料は無料で、朝8時半から午後5時まで。延長料は100円。給食はなく、お弁当とおやつを保護者が用意しています。

また、村では、村外の保育施設を利用する保護者に対して保育料の助成を行っています。これからは大和村は、子育て世代が安心して子育てをし、社会復帰や社会進出がかなう環境づくりをすすめて参ります。

開園から2ヶ月が過ぎ、利用保護者からは「先生も優しく子どもに接してくれて、子どもも友達と楽しく過ごしているようで、安心して仕事に行くことができる」と評価の声が聞かれました。

【問合せ先】保健福祉課 電話 0997（57）2218



ご入学おめでとうございます

新一年生 10名の入学式が行われました

4月6日、大和小、名音小、今里小の3校において入学式があり、10名の新入生が入学しました。大きな制服に身を包み、緊張しながらも胸には期待が満ちていることでしょう。元気に遊びたくさん学ぶ「大和っこ」を地域全体で見守りたいですね。毎日通学していますので、見かけたら声かけをお願いします。



大和小学校 郁島 信介校長

いわもと ほくと
岩元 帆久斗さん

これえだ あきら
是枝 明良さん

たまりばた れん
溜畑 蓮さん

ふくもと おうたろう
福本 旺太郎さん

みなみ そら
南 蒼空さん

やすはら ゆの
安原 結乃さん



名音小学校 久永 公人校長

かわばた みつき
川畑 美月さん

たかふじ はるせ
高藤 陽星さん

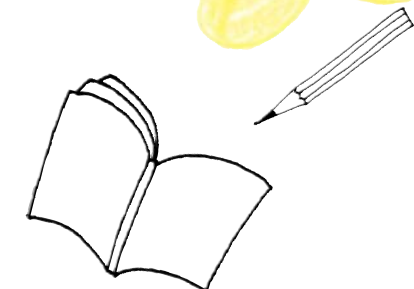


今里小学校 愛島 一校長

なかむら りゅうた
中村 龍汰さん

もりおか りゅうこう
森岡 琉皐さん

写真提供：各小学校





世界遺産のメリット・デメリットって？

こんにちは！大和村に住んで、早いもので1年が経ちました。やっぱり大和村はいいところです。

さて、5月14日に「奄美群島国立公園の記念式典」に行ってきました。環境大臣や県知事の話、喜界島～与論島までそれぞれの島の素晴らしい発表がありました。国立公園のテーマは「生命にぎわう亜熱帯のシマ～森と海と島人の暮らし～」であり、皆さんの発表を聞いていると、私たち人間も島に生息している生き物のひとつであり、受け継いできた文化も立派な遺産という印象を受けました。

会場では、次は世界遺産登録だ！と意気込む声も多数聞かれました。世界遺産になったら素晴らしいことだと思います。

そこで、世界遺産になったら奄美はどんな風になるかイメージしてみました。

私は十数ヶ所の世界遺産を訪れたことがあります。世界遺産についてのガイドブックを編集したこともあり、世界遺産については多少知っている方なのではと思っています。一般的に世界遺産になると、世界中にそのニュースが流れ一躍知名度が上がります。写真がネットに流れ、その素晴らしさが見直され、観光客が増え経済効果も期待できます。

しかし、別の言い方をすると、大型バスなどの交通量がふえる、排気ガスがふえる、ゴミがふえる、文化の違う外国人観光客がふえる、集落に知らない人が入ってくる、島外からの企業が入る、景観が損なわれる、庭や畑の草木の採取、土地の踏み荒らし、営業や詐欺などがふえる可能性があるなどのデメリットもあります。国内外で「土地の買い占め」も起きており、ゴーストタウンになったり、地元を介入させない大型リゾートが開発されたりしてしまいます。世界遺産になった白川郷や富士山でも問題がたくさん出ています。

私は世界遺産になって奄美の美しい自然が守られることは良いことだと思っています。しかし、そのためには商業主義的観光化によって“今までの奄美”が破壊されることがないように、自然保護と、住民の生活と、観光のバランスがとれた「持続可能な観光地作り」をして行く必要があります。先日徳之島で「住民参加による集落おこし」の公演をされた沖縄県東村の山城定雄さんとお話する機会があり、「奄美は沖縄が失ったものがまだ残されている。沖縄の二の舞を踏まないように住民も行政も勉強しなければ」とおっしゃっていました。奄美にはまだ時間があり、私たち住民も勉強して、世界遺産になるための知識と心構えが必要と感じます。できれば、夏までに勉強会を開けたらと思っています。興味がある方はお声がけ下さいね。

世界遺産の目的は「人類共通の宝を守ること」です。それと同時に、忙しさや経済価値の変化により、素朴な優しさを持った奄美の人が変わってしまわないことを祈るばかりです。



まほろば館の加工場の機械を利用し、国直の村上恵子さんとたんかんの皮を粉にして「七味たんかん塩」という調味料を作りました。漬物やフライにぴったりです。



写真提供 大棚小学校



大棚 A チーム 10 連覇！

第60回大和村ナイターソフトボール春季大会が4月18日、大和中学校グラウンドで開幕しました。集落対抗のソフトボール大会で、A級、B級にわかれ対戦します。B級の決勝は大棚B対思勝の対戦で大棚Bの勝利。A級の決勝は大棚A対湯湾釜の対戦。大棚Aが10年連続の栄冠を手に入れました。大棚の2チームがW優勝し、絶対王者の名をほしいままにしました。最優秀選手は以下のとおりです。

A級 杉島 勇さん（大棚A）
B級 今井 秀一郎さん（大棚B）



輪禍のアマミノクロウサギ 回復

交通事故に遭い、保護され治療を受けていたアマミノクロウサギが回復し、4月28日に山に戻されました。このウサギは昨年11月末に事故に遭い県道79号で路肩にうずくまっていたところ津名久在住の中山昭二さん、六津美さん夫婦に保護され、動物病院と平川動物園で治療を受けていました。回復して野生復帰を果たした事例は今回が初めて。奄美野生生物保護センターによると、平成28年度に大和村内で見つかったアマミノクロウサギの死骸は15頭。そのうち交通事故にあつたとみられるものは7頭でおおよそ半数。特に夜間は野生生物が活発になる時間帯ですので、車の走行はゆっくりと、生き物に優しいドライブを。



写真提供 環境省奄美野生生物保護センター

大腸がん検診について

大腸は食道、胃、小腸に連なっている。消化管の最後尾に位置する臓器です。大腸がんは40歳以上に増える傾向があります。初期には、自覚症状はほとんどありません。がんがある程度大きくなると大腸の内腔が狭くなって、便秘、残便感、便が細くなる、下痢、腹痛、膨満感、下血、血便、貧血が起こってきます。

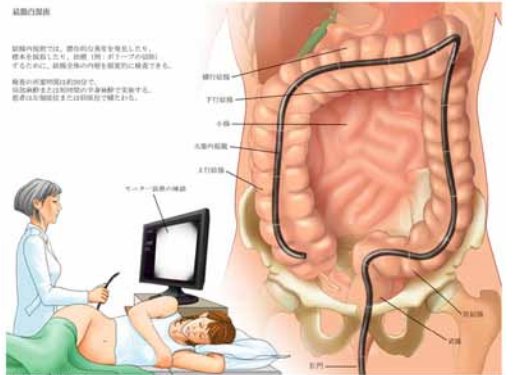
大腸がんは早期に発覚すれば、ほぼ完全に治すことができます。がんを早く見つけるためには、定期的に検査を受ける必要があります。大腸がんを見つけるための検査として健康診断で広く行われているのが「便潜血検査」です。便を採取して提出するだけなので、身体的な負担も少なく簡単に行えますが、早期の大腸がんがあっても20〜40%ほどが見逃されてしまう危険性があります。便に血が混じっていたら、必ず大腸内視鏡検査などの精密検査を受けて下さい。

大和診療所では平成29年4月より、大腸内視鏡検査ができるようになりました。検査を希望される方はご相談ください。

文献）大腸がんが心配な人が読む本 渡邊昌彦（小学館）

お知らせ

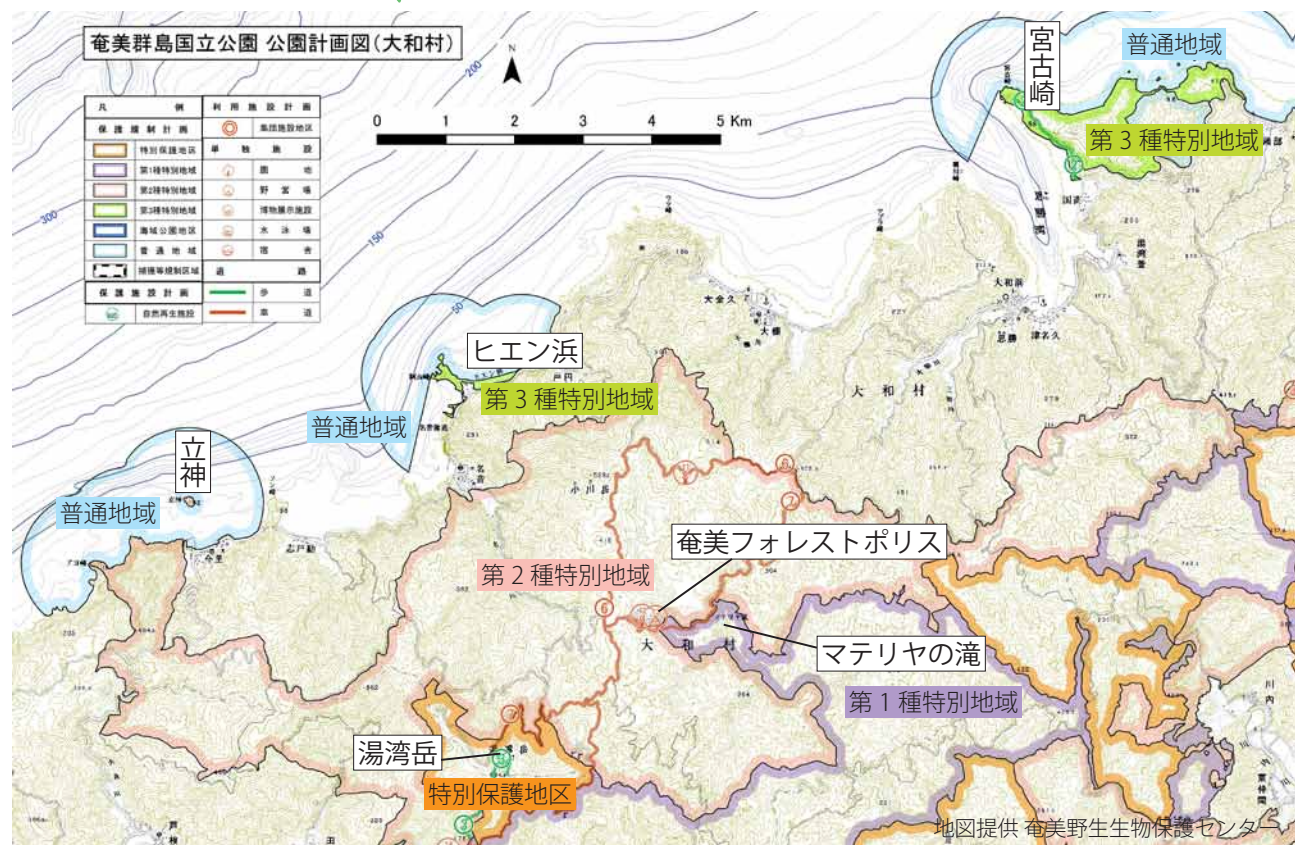
大和診療所では水曜午後には小児科外来を行っておりますが、担当医師が産休に入るため、7月より休診となります。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、宜しくお願い致します。



世界自然遺産登録まであと少し！
改めて奄美の自然について考える新コーナーです。

第1回 国立公園ってどこ？ 地図を見てみよう！

平成29年3月7日、国内34番箇所目の国立公園として「奄美群島国立公園」が誕生しました。さて、大和村内はどの部分が指定されているのでしょうか。



大和村長選挙について

□立候補予定者説明会

日時 平成29年7月4日（火） 午前10時から

場所 大和村役場2階 第一会議室

□投票日 平成29年8月20日（日）

ふるさと納税の返礼品を募集しています

ふるさと納税の返礼品を取り扱う事業主を募集しています。返礼品の送付依頼等にメール環境が必要です。詳しくは総務企画課ふるさと納税担当者までお問い合わせください。

□問合せ先

大和村役場総務企画課 ふるさと納税担当者
電話 0997（57）2111

小型船舶の海難を防止するために！

- 出航前の点検・確認を励行
 - ・バッテリー、燃料など
- 見張りの徹底
- 自己救命策の確保
 - ・ライフジャケットの常時着用
 - ・携帯電話の携帯
 - ・海の緊急電話は **118** 番

水難事故を防止するために！

- 危険な場所には近づかない！
- 風が強いとき、波が高いときは海に入らない！
- 浮く物を身に着けて！
 - ・特にシュノーケリングや小さなお子さん
- 飲酒したら泳がない！

地元の海のことを知っているのは地域の皆さんです。観光客の皆さんにも、地域の皆さんが海の安全に関する情報を提供するようにしてください。

お問い合わせ先：奄美海上保安部 0997-52-5811

身を守るのは「早めの避難」

土砂災害の前兆現象

土石流	がけ崩れ	地すべり
		
雨が降り続けているのに川の水量が減る	斜面から水がわき出る	わき水が増える
		
川の流が濁り、木が流れてくる	小石が落ちてくる	地面にひび割れや段差ができる

土砂災害防止月間について

6月は、土砂災害防止月間です。梅雨に入り、集中豪雨などによる土砂災害が心配されます。大雨や台風、地震などによる土石流や崖崩れ等の土砂災害が発生すると、多くの尊い人命が失われます。土砂災害から生命を守るため、日頃から次の点に注意しましょう。

- ①雨の降り方に注意しましょう
- ②土砂災害の前兆を知っておきましょう
- ③危険箇所を知っておきましょう
- ④避難場所を決めておきましょう
- ⑤逃げ方を知っておきましょう

被害を最小限に抑えるために、これらの点に注意して早めの避難を心がけましょう。

開発基金「土曜相談窓口」のお知らせ

（独）奄美群島振興開発基金では、奄美群島内で起業を計画している方、創業している方への支援をいっそう強化するため、「土曜相談窓口」を設置いたしました。同窓口では、平日、当基金に来所することが難しいお客様に対して、起業、創業に関するノウハウや注意点、また、経営全般に関するご相談等について、アドバイザーの実施や情報提供を行っております。また、通常の業務（保証・融資）に関するご相談等についても受付を行っておりますので、幅広くご利用いただけますようお願いいたします。

□期間 平成29年5月から平成30年3月までの毎月第2、第4土曜日

□時間 午前10時から午後2時

□場所 奄美群島振興開発基金 事務所1階

奄美市名瀬港町1番5号

※お車で越しの際は、当基金向かいの屋仁川駐車場をご利用ください。管理棟へ「開発基金の利用」の旨をお伝えください。

□照会先 業務課 松田、泉
電話 0997（52）4511

元気度アップ・ポイント券が使えます

元気度アップ・ポイント事業も今年で5年目を迎えました。楽しくポイントを集めながら、いきいきと元気な生活を送りましょう。

今年から以下の2店舗でもポイント券がご利用いただけるようになりました。

□新規店舗

HITOSHI 弁当（大和）、まほろば薬局（大和）

□問合せ先 大和村役場 地域包括支援センター
電話 0997（57）2218 森野・田中

マチイロの使い方

日本全国の広報紙が読める

「広報やまと」を
スマホに配信！

自分のふるさとや近隣地域など、
気になる街の広報紙も
このアプリ一つで読み放題！

新着情報 広報紙 イロイロ

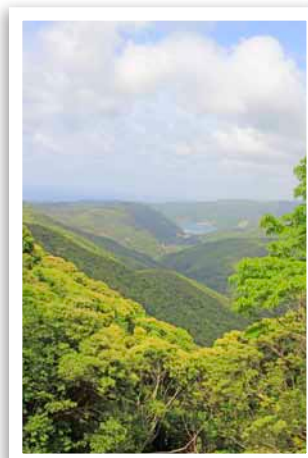
マチイロ

保護者からのメッセージ
「いっぱい食べて、遊んで、大きくなあれ」



父 江崎 弥さん
母 敬士さん 母さとみさん（国直）

島の宝
満1歳おめでとう



表紙写真の紹介

奄美の山がひととき美しい4月。オレンジや黄色の若葉が輝きます。奥には大和浜集落と思勝湾が見渡せるスポットで撮影しました。どこかで存じですか？

大棚から奄美フォレストポリスに上る途中にありますので探してみてください！

こせきの窓

人口 1,516 人（△ 82）
男 738 人（△ 39）
女 778 人（△ 43）
世帯 854 世帯（△ 17）

4月28日現在
（前年同月比）

お悔やみ申し上げます

宮島 忠範 様（94歳・名音）
伊東 良吉 様（80歳・戸円）
泉 直達 様（94歳・思勝）
森山 馨 様（65歳・湯湾釜）
惠 正仁 様（66歳・大棚）
奥 實光 様（80歳・大棚）
荒田 博国 様（80歳・戸円）
元田 イシ子 様（64歳・湯湾釜）

香典返し（社会福祉協議会へ）

宮島 ナミ子 様（故宮島忠範様）
中村 美加枝 様（故元ウキユ様）
伊東 マチ子 様（故伊東良吉様）
泉 キミ 様（故泉直達様）
荒田 スミ 様（故荒田博国様）
奥 カネコ 様（故奥寛光様）
吉田 美和子 様（故富岡和廣様）

ふるさと納税
ありがとうございます

岡崎 昇 様（島根県）
原田 朋和 様（福岡県）
岩泉 恒屋 様（兵庫県）
村岡 忠 様（千葉県）

広報誌謝礼
ありがとうございます

徳 恒源 様（兵庫県）

国立公園内での行為について ～国立公園内での開発行為等には手続きが必要です～

奄美群島地域は、自然の風景地を保護し、その利用促進を図り、国民・県民の保健・休養・教化に資するとともに、生物の多様性を確保することを目的とした国立公園を有します。国立公園内では、優れた風景地を保護するため、自然公園法に基づき、各種開発行為が規制されています。

国立公園内において、次のような開発行為等を行う場合は、事前に国や県への許可申請・届出の手続きが必要となります。

○ 手続きの必要な行為（一例）

工作物（建築物を含む）の新築・改築・増築、木竹の伐採、広告物の掲出（案内板等を含む）、開墾・土地の形状変更、鉱物や土石の採取、屋根・壁面の色彩の変更、特別保護地区での動植物の捕獲又は採取 等

○ 許可申請・届出の手続き

（１）申請・届出の様式

・様式・必要な添付書類・記載要領については、県のホームページに掲載されています。

（２）標準的な処理期間

・通常約１～３か月を必要とします。（書類に不備があった場合の補正の期間は除く）

（３）注意事項

・行為の種類、規模、公園の種類、地種区分の違いにより手続き等に違いがあること、また、行為の場所や内容によっては、許可ができない場合もあることから、事前に奄美自然保護官事務所、徳之島自然保護官事務所又は大島支庁総務企画課もしくは関係市町村役場に御相談ください。

・自分の所有地でも、国立公園内での行為においては、手続きが必要となります。

・今回（平成29年3月7日）新たに国立公園に指定された区域で、指定前に自然公園区域外で着手していた行為については、平成29年6月6日までに行為着手済届出書の提出が必要となります。

○ 違反行為について

自然公園法の規定に違反しての行為や無許可での行為等については罰則が設けられています。

国立公園の範囲や区域内での許可申請・届出について不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。

○ お問い合わせ先

奄美自然保護官事務所（奄美大島・喜界島・与論島） 電話 0997-55-8620

徳之島自然保護官事務所（徳之島・沖永良部島） 電話 0997-85-2919

大島支庁総務企画課 商工観光係 電話 0997-57-7215

行為地の市町村役場

○ 許可申請書の提出先

行為地の市町村役場

県のホームページ（検索方法）

鹿児島県庁ホームページ→一般・県民の方々→暮らし・環境
→自然保護→自然公園→行為許可申請書・届

大和村で食べて、遊んで、触れあって

まほろば
**すもも
フェスタ'17**

Amami Plum Festival in Yamato Village

2017年6月18日(日) 10:00~15:00

Sunday, June 18

大和村大棚 49 大和まほろば館 (名瀬から車で約 40 分)

Mahoroba Souvenir Center in Odana, Yamato Village

Market

とれたて奄美すもも
大和村産の野菜
大和村フルーツ加工品
etc...

Fun

すもも狩りをしてみよう
トラクターを運転してみよう
子ヤギとふれ合おう
トウモロコシの苗を植えてみよう

Live

宮田益慶
大和村バンド
森 信之介
DJ 才原 etc...

Sweets

すもも・たんかんソフトクリーム
作りたてのすももジャム試食
レシピコンテストグランプリ! すもも大福
すももババロア
やまとやのパフェ作り体験

Food

大和村の
美味しい食材
を使った
屋台が出ます

授乳室あります

問合せ 大和村役場 産業振興課 ☎ 0997-57-2111



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場総務企画課
〒 894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161
mail:info@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>